

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	22	ご家族と会えない寂しさは、口には出さなくてもどの入居者様も感じているように思う。仕方ないとは言え、全体的なレベルダウンの原因だと思われる。	コロナの状況を考慮しながら、面会のタイミング等をこちらからご家族にお知らせする等、ご家族と会えるように配慮する。	感染状況を把握し、施設の方針に添ってのことだが、面会できるタイミングを逃さず、ご家族と会えるようお手伝いをしていく。	6ヶ月
2	39	災害対策について、防災用具が不十分と感じた。	防災用具について検討し、現実的に必要と思われる物を整えていく。	日常生活に必要な備品を検討し、足りないものを準備する。	6ヶ月
3	53	コロナ禍において、入居者様に満足していただける行事等の実施が、行なえる環境が整わない。	3回目のワクチン接種も済み、感染への心配もやや軽減してきたので、感染への注意は引き続き行っていくが、運動行事の回数を増やしストレス発散、外出の機会をもっと作り、ホームに閉じこもっている閉塞感からの解放を目指していく。	<ul style="list-style-type: none"> ・おにぎりと漬物を持って、一本の桜でも良いので、人があまり行かないような場所で花見をする。 ・気候の良春は、近隣の散歩楽しむ。 	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。